

**独立行政法人空港周辺整備機構 契約監視委員会**  
**平成 27 事業年度 定例契約審査会議 審議概要**

独立行政法人空港周辺整備機構

開催日時 及び場所	平成 27 年 7 月 17 日（金）13 時 30 分～15 時 50 分 (独) 空港周辺整備機構 会議室		
委 員	委員長 伊藤 正一（独立行政法人空港周辺整備機構 監事） 委 員 柳原 健治（独立行政法人空港周辺整備機構 監事（非常勤）） 委 員 屋宮 憲夫（福岡大学法学部 教授） 委 員 林 桂一郎（弁護士）		
会議内容	(1) 平成 26 事業年度の契約実績に関する報告等 (2) 前回契約審査会議結果に基づく措置状況等に関する報告 (3) 「平成 27 年度調達等合理化計画」について (4) 審議対象契約に関する審議		
審議対象期間	平成 26 事業年度（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）		
審議対象契約 (注)	区分	件 数	備 考
	一般競争入札	2 件	
	うち 複数応札案件	2 件	工事 1 件、コンサル 1 件
	うち 一者応札案件	0 件	
	企画競争	2 件	
	うち 複数応札案件	2 件	役務等 2 件
	うち 一者応札案件	0 件	
委員からの 意見・質問 及びそれに対する回答	競争性のない随意契約	3 件	役務等 3 件
	合 計	7 件	
委員会から の意見表示 又は勧告の 内容	委員からの意見・質問	回答（空港周辺整備機構）	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
特になし			

（注）審議対象契約の範囲

審議対象期間に締結した契約（予定価格が少額のものを除く。）のうち、次の契約を審議対象としている。

- ① 委員が抽出した案件
- ② ①以外の契約のうち、一者応札・応募であった一般競争入札等及び競争性のない随意契約

## 委員からの意見・質問及びそれに対する回答（1／2）

意見・質問（契約監視委員会）	回答（空港周辺整備機構）
<p>緑地造成に係る測量及び設計業務 【一般競争入札】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 低入札となっているが、この価格で適切に執行できるのか。</li> <li>○ 経営状況に関する調査時、税務申告書で、株主や、資本関係等を確認する必要があるのではないか。</li> <li>○ 過去 5 回同じ業者が落札している要因は何か。それから、測量及び設計後の造成工事の入札でも別の造成工事業者が同様に連続して落札しているが、この造成工事業者との関連性が何があるのか確認しているか。</li> <li>○ 同一業者との連続した取引が、問題視される可能性があることを鑑み、より丁寧な説明等が必要ではないか。</li> </ul>
<p>騒音遮合施設大井その1改修工事 【一般競争入札】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今回の入札参加者は2者のうち1者が辞退しているが、辞退理由を調査したのか。</li> <li>○ 工事業者の目論見違い等が発生しないようにするために、十分な検討するための長めの応札期間を設定しては如何か。</li> <li>○ 年末にかけての工期が、業者にとって厳しい面があるのでないか。</li> </ul>
<p>不動産鑑定評価業務（その2） 【企画競争】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 入札結果では、25 年度から連続して同一業者</li> <li>○ 鑑定実績の地域を拡大したことにより、入札</li> </ul>

委員からの意見・質問及びそれに対する回答（2／2）

意見・質問（契約監視委員会）	回答（空港周辺整備機構）
<p>が落札している。その要因として、路線価ではなく、地域要因を加味した鑑定評価となっていることが大きいのか。</p>	<p>参加業者数も増加し、競争性が高まっていると認識しているところ。</p>
<p>○ 他の競争性のない随意契約 【3件】</p>	
<p>○ 競争性のない随意契約については、特に問題は認められない。</p>	
<p>○ 「平成27年度 調達等合理化計画」について</p>	
<p>○ 国も、調達等合理化計画を求められているのか。</p> <p>○ 調達等合理化計画については、特段の意見はない。</p>	<p>○ 国も同様である。</p>
<p>○ 審議結果のまとめ</p>	
<p>○ 本委員会において審議の結果、特段の意見表示、勧告の必要はないものと認める。 但し、緑地造成に係る測量及び設計業務については、結果として同一業者との連続取引が、あらぬ疑念を招かぬために、低入札調査項目以外の情報収集を行うなどの説明の補強を検討されたい。騒音遮蔽施設大井その1改修工事については、一般競争入札により実施されているが、結果として実質1者のみの応札となっていることから、応札期間の延長や工期の時期見直しなどの工夫をお願いしたい。 最後に、本日の審議を参考にしてより一層の競争性、透明性の確保に努めていただきたい。</p>	